回覧

種小だより

今金町立種川小学校通信　令和４年２月２８日発行　第１１号

学校教育目標
- ○ 学び合い 高め合う子ども
- ○ 美しさを求め 心の豊かな子ども
- ○ みんなと協力し合う子ども
- ○ たくましく 健康な子ども

「地域とともにある学校」として

今金町立種川小学校長　黒 川　貴 功

まん延防止措置の延長に伴い、北海道教育委員会の示す「レベル２」の対応も延長します。同居のご家族に風邪症状がある場合、お子さんは出席停止となります。各ご家庭のご都合もあり、ご迷惑をおかけすることもあるかと思いますが、ご理解、ご協力ください。

２月下旬には大雪が降り、皆様も雪かきでお疲れのことと存じます。２月に入って暖かくなったので、今シーズンの雪ももう終わりかなと思っていましたが、その考えは甘かったようです。20 日以降の大雪に、あきらめの気持ちになったのは私だけではないと思います。ただ、そんな雪を大喜びしている子どもたちもいます。ＰＴＡの雪遊びレクリエーションや、クラブでの雪遊び、スキー授業など、雪に関係する楽しいことがたくさんありました。（その詳細については別の記事などでお知らせします。）

毎週月、水、金曜日の夕方７時から８時半まで、種川小学校のゲレンデでナイタースキーが行われました。昨シーズンに新調されたロープトウで、登るのも楽々です。子どもたちは、時間になるとスキーやソリなどを持って集まってきます。そして、休む間も惜しんで思いっきり滑ります。そのため、スキーの上達もとても早いです。今年始めたばかりの子が、不整地（コブ）を軽やかに滑り降りる姿には、たいへん驚きました。不整地を滑ることが大好きな子も多く、まるでモーグルの選手のようです。北京オリンピックに間に合わなかったのが残念なほどです。

種川小学校のゲレンデでのナイタースキーは、地域の方々や保護者や教職員が分担して、ロープトウの運営や子どもたちの安全確保などを担ってくださいます。今年始めて参加する私よりも地域の方々の方がそれらの作業に慣れていて、子どもたちが楽しく安全に滑れるように気配りをしてくださいます。大雪が降った後はスノーモービルで雪を踏み固めてくださる方々もいて、本当にありがたいです。全力で子どもたちの成長を支えてくださっていると感じます。

２月２８日（月）に種川小学校の学校運営協議会が行われます。コミュニティ・スクールとして、今年度の教育活動を反省し、次年度につなげていきます。１２月に行われた学校運営協議会でのワークショップや職員のアンケートなどをもとにした、次年度の重点教育目標（案）を校長より提示します。学校運営協議会において、学校の目指す方向性を地域や保護者の方々と共有して、本校の教育活動のさらなる充実、発展につなげていきたいと思います。ご理解、ご協力を今後ともよろしくお願いいたします。

６年生　思春期教室～たばこの害と健康～

２月１日に行われた、「思春期教室」では、今金小学校の６年生との交流も兼ね、がんやたばこの健康への影響について学習しました。生活習慣に関わる正しい知識や予防について、知ることができました。保健福祉課の若山様、健康教育アドバイザーの奈良様には、子どもたちの関心が高まる授業を準備していただきました。ありがとうございました。

なかよしコミュニケーション活動交流会

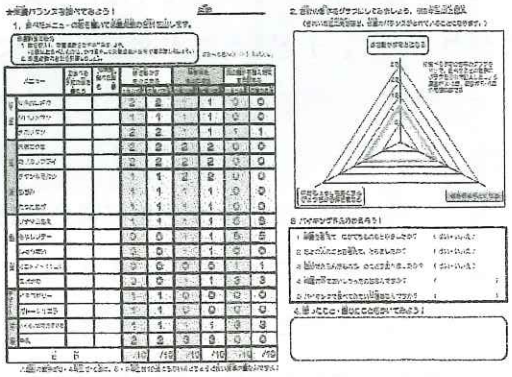
２月１日、「檜山管内なかよしコミュニケーション成果交流会」がありました。本校からは、児童会町長の６年伊藤さんが代表として参加しました。参加して感じ取ったことを、今後の児童会活動や学校生活に生かしていってほしいと思います。

学校としても、いじめの防止や円滑な人間関係形成に向けた取組の改善・充実を図り、自主的な絆づくりの活動を子どもたちとつくっていきたいと思います。

先生たちも研修を深めています

１月３１日、檜山教育局義務教育指導班指導主事　上野様から、遠隔で本校の研究に関わることや児童の学力向上に向けてのご指導ご助言をいただきました。研究部長の金子を中心として、初任段階教員の担任の相談にも丁寧に応じていただきました。児童に身に付けたい資質・能力に還元するよう今後も、研修を推進して参ります。

大満足　バイキング給食！



２月９日、バイキング給食がありました。

食べ物と栄養の関係を３つの色に分けて事前指導された子どもたちは、「私は、クロワッサンが食べたい。」「好きなものだけ食べるのは、ダメなんだよね。」などと、前日から楽しみにしていました。

どのメニューも、子どもたちに人気があり、おかわりをする子どももたくさんいました。

給食センターの方や栄養教諭の方に、感染症対策を踏まえた準備や当日の配膳をご協力いただき、安心して行うことができました。ありがとうございました。

後　期　学　校　評　価　に　つ　い　て

昨年末に行いました「保護者アンケート」「児童アンケート」「職員評価」「地域アンケート」について、集計・分析後に、教職員で今後の改善策を話し合いました。このことについては、学校・保護者・地域が一体となって種川っ子の成長をささえていくよう種川小学校学校運営協議会でも共有します。アンケートへのご協力、ありがとうございました。

保護者アンケート

【肯定的で数値が上昇した項目】

○楽しくわかりやすい授業を工夫している。

○子どもは、毎日朝ご飯を食べている。

【課題が残る項目】

○子どもは、意欲的に宿題や家庭学習に取り組んでいる。

○子どもは、家で読書する習慣が身についている。

児童アンケート

【肯定的で数値が上昇した項目】

○学校の勉強はよくわかる。

○学校は楽しい。

○自分から進んで勉強している。

【課題が残る項目】

○毎日、家で本を読んでいる。

○家庭学習は毎日やっている。

○ゲームやスマホやテレビの「お家のルール」はある。それを守っている。

地域アンケートの結果

○コミュニティスクールの周知については、「知っている」と回答した方がほとんどであった。

○ふるさと先生を招いての教育活動については、肯定的な回答をした方がほとんどであった。

○種川小学校の教育の様子の周知については、学校通信・学校前看板掲示・種川温泉掲示・種川郵便局掲示などで「伝わっている」と回答した方がほとんどであった。

○種川小学校の学校行事で参加したものや、種川小学校の子どもたちは地域の皆さんに会ったら元気に挨拶するかというアンケートについては、コロナ禍での行事の中止や種川地区の児童数の減少などから回答しにくい項目であると考えられる。

改善策や次年度に向けて

○家庭学習強化月間の設定や家庭学習のスタンプの数を表示するような見える化で、児童の意欲を高めたり保護者への伝え方を工夫したりする。

○本校の児童の CRT 学力検査の結果や単元テストの結果を踏まえ、ターゲットを絞って軽重をつけて指導にあたる。

○生活リズムチェックシートの活用の時期や内容を見通しをもって計画・実行し、家庭の力も借りて共通認識のもと子どもたち心身の健全な育成に努める。ネットトラブルや健康被害についても、今年度同様種川小ＰＴＡ研修とリンクし、専門の方を講師に理解を深めていく。

○ペース走記録会の練習や、体力テストの前後期の実施や分析、どさん子元気アップチャレンジ（短なわとび）の継続を通し、個の実態に応じ目標を持って体力向上に取り組む。

○地域アンケートについては、地域の方の負担にならないような時期や行い方を自治会と相談して工夫していく。

寒さに負けず　ＰＴＡレク

１月２９日、ＰＴＡレクがありました。学級委員の芳賀さんと阿知波さんが中心となり、企画と運営をしてくださいました。「チューブ滑り」「色水遊び」「雪だるま作り」「フラッグとり」など、時間いっぱい子どもも保護者も楽しいひと時を過ごし、交流を深めることができました。

楽しかったね！ピリカスキー！

１月２８日のピリカスキー学習と２月１８日のピリカスキー遠足が、晴天の中行うことができました。

昨年からリニューアルした種川スキー場の活用で、レベルアップした子どもが多く見られました。１年生からリフトに乗車して安全に滑ることもでき、遠足の日の午後からは、班ごとにリーダー中心にコースを選択して楽しんでいました。

例年にない積雪で除雪が大変な年になっていますが、子どもたちにとっては冬のスポーツで体力を向上することができました。ご協力いただいた髙橋様・今様・佐々木様、ありがとうございました。

３月行事予定

1	火	安全点検日	15	火	評価日（3時間授業：給食なし）
3	木	ＰＴＡ合同会議→書面開催	18	金	第123回種川小卒業式
4	金	児童会選挙	23	水	年度末業務（3時間授業:給食なし）
7	月	集会	24	木	年度末業務（3時間授業:給食なし）
9	水	職員会議　　等の教室（ふるさと先生）	25	金	修了式　　離任式
14	月	評価日（4時間授業：給食あり）			